【作業内容】

新しいユーザーの作成。

デフォルトのpiユーザーと同じ作業ができるユーザーを作成する。

piユーザーの情報を調べる。

ユーザーアカウントを作成するたえに必要なことについて調べる。

新ユーザーでloginする。

【作業項目】

新しいユーザーの作成

　ユーザーを作成するには sudo useradd ‘任意の名前’ で作成できる。

　コマンドを実行するとパスワードの入力を求められるので入力する。

　その後に名前の入力など聞かれるが全部Enterで大丈夫。（入力してもよい。）

新ユーザーに権限を与える

　新ユーザーに権限が全くないので追加していく。

　sudo gpasswd -a ‘任意の名前’ sudo でsudoの追加

pi userについて

　piが所属しているグループを調べるには groups pi

　コマンドを実行するとpi : pi adm dialout cdrom sudo audio video plugdev games users input netdev spi i2c gpio と返ってくる。

　返ってきた情報はこの様になっている。

　adm

* + /var/log にあるログを見ることができる
* dialout
  + シリアルポートへダイレクトアクセスができる
* cdrom
  + CD ドライブやその他光学ドライブを利用できる
* sudo
  + sudo ができる
  + Debian では /etc/sudoers に “%sudo ALL=(ALL:ALL) ALL” と記述されているため、このグループに入れるだけで sudo ができるようになっている（wheel ではない）
* audio
  + オーディオデバイスにアクセスできる
    - サウンドカードやマイク等
* video
  + ビデオデバイスにアクセス出来る
    - フレームバッファやビデオカード、ウェブカメラ等
* plugdev
  + パッケージ pmount を使用してリムーバブルデバイスを mount, umount できる
* games
  + ゲームを使えるようにする
  + 「多くのゲームではハイスコアを記録するために SETGID を利用しているため」らしい
* users
  + ユーザープライベートグループと別に追加する、一般ユーザを登録するためのグループ
* input
  + 詳しくはわからないがその名の通り入力系デバイスへのアクセス許可？
  + このグループに属していないことで cannot open the device と出るものソフトウェアもあるらしい
  + 他ディストリビューションにおいては、[ユーザーとグループ – ArchWiki](https://wiki.archlinuxjp.org/index.php/ユーザーとグループ) によれば、systemd が導入されたことによって使われなくなったグループでユーザがログインしていない状態で使用する場合に追加する必要がでてくることがある、ということらしいが……
* netdev
  + NetworkManager と wicd を使用してネットワークにアクセスできる
* spi
  + SPI デバイスにアクセスできる
* i2c
  + I²C デバイスにアクセスできる
* gpio
  + GPIO (ラズパイにたくさん付いているピンのあれ) が利用できる

ユーザーアカウント作成に必要なことについて

　sudo 権限が必要。

　sudo がないと管理者権限での実行ができないため。

新ユーザーでのlogin

　新ユーザーでのloginは ssh ‘任意の名前’@IPアドレス 　でできる

【作業時間】

・作業時間：60分

・報告書作成時間：60分